

表 1 本調査計画で提案された諸プロジェクトの要約

目的	プロジェクト		実行時期
	番号	題名	
現地漁業者の情報をもとに南西諸島でジュゴンの生存が予測される地点を探す。(Highest priority 優先度最高)	1	漁業者から情報を得て南西諸島におけるジュゴンの分布と豊度を知る	即時
	2	南西諸島におけるジュゴンあるいはその食み痕の市民による観察例を報告・記録するための多機能携帯電話 (スマホ) 用のアプリケーションプログラムの作成と応用	即時
他のデータ (例: 市民や漁業者からの情報、鳴音、食み痕) により南西諸島域に若干のジュゴンが生存する可能性が示された場合に、それを多様な手法によって確認する。(Very high priority 優先度極めて高い)	3	環境 DNA を用いての南西諸島におけるジュゴンの存否確認	準備作業は即時。調査はジュゴン生存の可能性を得た時点。
	4	ドローンによる南西諸島域におけるジュゴンとその食み痕ならびに海草の調査	
	5	南西諸島域におけるジュゴンの鳴音探索	
南西諸島でジュゴンの生存が判明したとき、その行動 (例: 摂餌量と時刻、発声集中地、社会行動) を知る。(Low priority 優先度低い)	4	ドローンによる南西諸島域におけるジュゴンとその食み痕ならびに海草の調査	
	5	南西諸島域におけるジュゴンの鳴音探索	
1. ジュゴンの保全と管理に不可欠な要素である海草群落の分布、相互関連、構成、生態系における機能と貢献を南西諸島域において記載する。 2. 南西諸島域における海草生態系への脅威を記述し、地理的な危険度を明らかにし、保全に資する。 (Medium priority 優先度中位)	6	南西諸島域における海草生育地の現状把握	なるべく速やかに
1. ジュゴン情報を広報し、南西諸島のジュゴンの意義とジュゴン保護の重要性を市民に周知せしめる。 2. 南西諸島域のジュゴン情報の収集への協力を一般/	7	ジュゴン総括: 南西諸島域におけるジュゴンに民衆の注意を喚起する	

<p>地方住民に呼びかける。</p> <p>3. ジュゴン保全是漁業やエコツアー業に貢献するし、その改善には民衆の認識向上が必要であるとの認識のもと、ジュゴン関係の情報の広報・周知方法の改善につき日本の環境省と沖縄県を支援する。(Very high priority 優先度極めて高い)</p>			
---	--	--	--